

「一般国道1号近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業」の 令和3年度新規事業化にかかる知事コメント

本日、令和3年度予算において「一般国道1号近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業」が、直轄道路事業の新規事業箇所として公表されたことについて大変うれしく思います。

事業化により、中部圏で初めての「バスタプロジェクト」として整備が進められていくこととなります。

本事業は、近鉄四日市駅周辺に分散するバス停を集約し、利用者の乗換利便性等を改善するとともに、周辺のまちづくりと連携することで賑わいのある空間を創出するなど地域経済の活性化につながる重要な事業です。

さらに、災害に強いバス交通の広域的な拠点等が実現することで、三重県全体の防災の強化にもつながるものです。

今後、関係機関と連携し、本事業の整備促進に向け取り組んでいくとともに、現在、検討を進めている津駅など県内各地の交通拠点の整備についても、国や関係者とも連携しつつ具体化を進めてまいります。

令和3年3月30日

三重県知事 鈴木 英敬